



アクセス ポイント グループの設定

- [機能情報の確認, 1 ページ](#)
- [AP グループを設定するための前提条件, 1 ページ](#)
- [アクセス ポイント グループの設定に関する制約事項, 2 ページ](#)
- [アクセス ポイント グループについて, 2 ページ](#)
- [アクセス ポイント グループの設定方法, 5 ページ](#)
- [その他の参考資料, 7 ページ](#)
- [アクセス ポイント グループの機能履歴と情報, 8 ページ](#)

機能情報の確認

ご使用のソフトウェアリリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報と注意事項については、ご使用のプラットフォームとソフトウェアリリースに対応したリリースノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このマニュアルの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

AP グループを設定するための前提条件

次に、スイッチでアクセス ポイント グループを作成するための前提条件を示します。

- VLAN またはサブネットにサービスを提供するルータ上で、必要なアクセス コントロール リスト (ACL) を定義する必要があります。

- アクセスポイントグループ VLAN では、マルチキャストトラフィックがサポートされます。ただし、クライアントがあるアクセスポイントから別のアクセスポイントにローミングする場合、IGMPスヌーピングが有効になっていないと、クライアントによってマルチキャストトラフィックの受信が停止されることがあります。

関連トピック

[アクセスポイントグループについて, \(2 ページ\)](#)

[アクセスポイントグループの設定に関する制約事項, \(2 ページ\)](#)

アクセスポイントグループの設定に関する制約事項

- APグループテーブル内のWLANに対するインターフェイスマッピングが、WLANインターフェイスと同じであるとしてします。WLANインターフェイスが変更されると、APグループテーブル内のWLANに対するインターフェイスマッピングも新しいWLANインターフェイスに変わります。

APグループテーブル内のWLANに対するインターフェイスマッピングが、WLANに定義されたインターフェイスと異なるとしてします。WLANインターフェイスが変更されても、APグループテーブル内のWLANに対するインターフェイスマッピングは新しいWLANインターフェイスに変わりません。

- スイッチ上の設定をクリアすると、アクセスポイントグループのすべてが非表示となります。ただし、デフォルトのアクセスポイントグループである「default-group」（自動的に作成される）は例外です。
- デフォルトのアクセスポイントグループには、最大16のWLANを関連付けることができます。デフォルトのアクセスポイントグループのWLAN IDは、16以下である必要があります。大規模なデフォルトのアクセスポイントグループ内でIDが16以上のWLANが作成されると、WLAN SSIDはブロードキャストされません。デフォルトのアクセスポイントグループのすべてのWLAN IDでIDが16以下であることが必要です。16を超えるIDを含むWLANは、カスタムアクセスポイントグループに割り当てることができます。

関連トピック

[アクセスポイントグループについて, \(2 ページ\)](#)

[APグループを設定するための前提条件, \(1 ページ\)](#)

アクセスポイントグループについて

スイッチ上に最大512のWLANを作成した後では、さまざまなアクセスポイントにWLANを選択的に公開（アクセスポイントグループを使用して）することで、ワイヤレスネットワークをより適切に管理できます。一般的な展開では、WLAN上のすべてのユーザはスイッチ上の1つのインターフェイスにマップされます。したがって、WLANに関連付けられているすべてのユーザは、同じサブネットまたはVLANに存在します。しかし、複数のインターフェイス間で負荷を分

散すること、またはアクセスポイントグループを作成して、個々の部門（たとえばマーケティング部門）などの特定の条件に基づくグループユーザへと負荷を分配することを選択できます。さらに、ネットワーク管理を簡素化するために、これらのアクセスポイントグループを別個のVLANで設定できます。

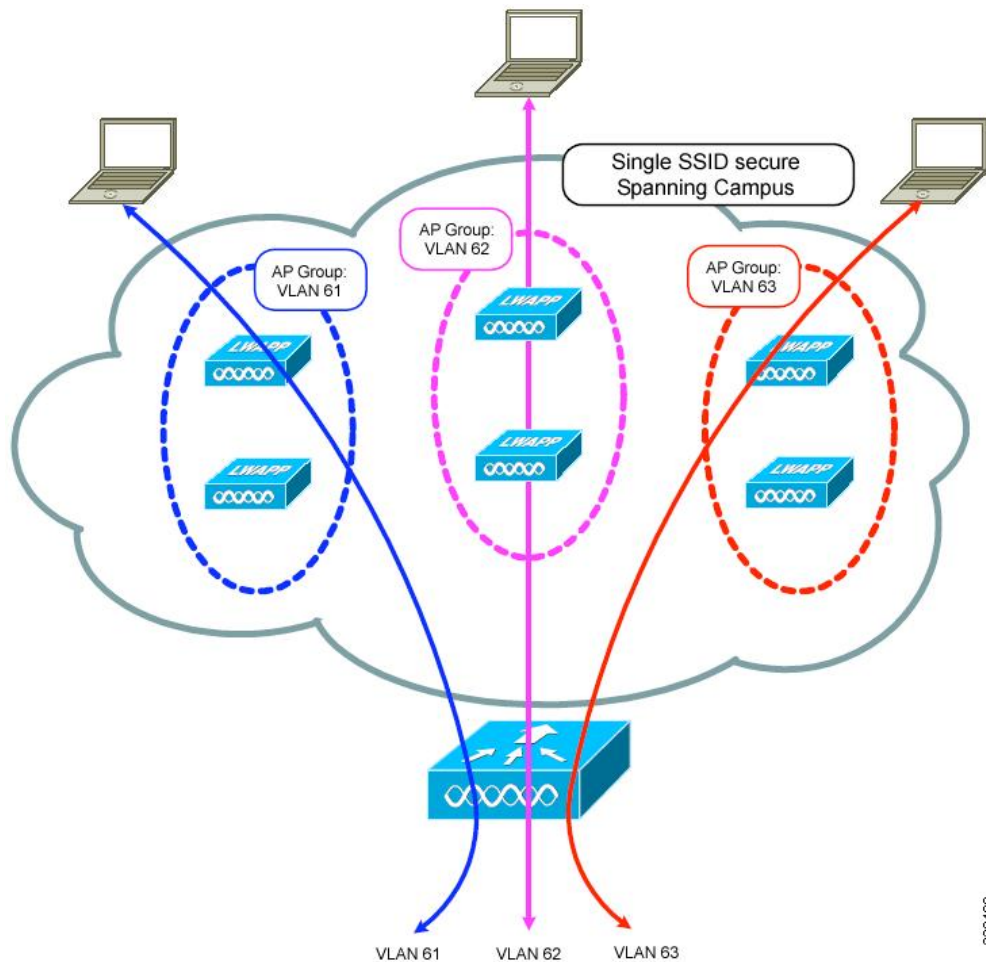
図では、3つの設定された動的インターフェイスが、3つの異なるVLAN（VLAN 61、VLAN 62、およびVLAN 63）にマップされています。3つのアクセスポイントグループが定義されており、各グループは異なるVLANのメンバですが、すべてのグループが同じSSIDのメンバとなっています。ワイヤレスSSID内のクライアントには、そのアクセスポイントがメンバとなっているVLANサブネットからIPアドレスが割り当てられています。たとえば、アクセスポイントグループVLAN 61のメンバであるアクセスポイントにアソシエートする任意のユーザには、そのサブネットからIPアドレスが割り当てられます。

図では、スイッチは内部的にレイヤ3ローミングイベントとしてアクセスポイント間のローミングを扱っています。こうすることで、WLANクライアントは元のIPアドレスを保持します。

すべてのアクセスポイントがスイッチにjoinされた後は、アクセスポイントグループを作成して、最大16のWLANを各グループに割り当てることができます。各アクセスポイントは、有効化されているWLANのうち、そのアクセスポイントグループに属するWLANだけをアドバタイ

ズします。アクセス ポイントグループで無効化されている WLAN または別のグループに属する WLAN はアドバタイズしません。

図 1: アクセス ポイントグ



230188

関連トピック

- [アクセス ポイントグループの作成, \(5 ページ\)](#)
- [アクセス ポイントグループの表示, \(7 ページ\)](#)
- [AP グループへのアクセス ポイントの割り当て, \(6 ページ\)](#)
- [AP グループを設定するための前提条件, \(1 ページ\)](#)
- [アクセス ポイントグループの設定に関する制約事項, \(2 ページ\)](#)

アクセスポイントグループの設定方法

アクセスポイントグループの作成

はじめる前に

この操作を実行するには、管理者特権が必要です。

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **ap group** *ap-group-name*
3. **wlan** *wlan-name*
4. (任意) **vlan** *vlan-name*
5. **end**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch# configure terminal	グローバルコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 2	ap group <i>ap-group-name</i> 例： Switch(config)# ap group my-ap-group	アクセスポイントグループを作成します。
ステップ 3	wlan <i>wlan-name</i> 例： Switch(config-apgroup)# wlan wlan-name	WLANにAPグループを関連付けます。
ステップ 4	vlan <i>vlan-name</i> 例： Switch(config-apgroup)# vlan test-vlan	(任意) VLANにアクセスポイントグループを割り当てます。
ステップ 5	end 例： Switch(config)# end	特権 EXEC モードに戻ります。また、 Ctrl+Z キーを押しても、グローバルコンフィギュレーションモードを終了できます。

次に、AP グループを作成する例を示します。

```
Switch# configure terminal
Switch(config-apgroup)# ap group test-ap-group-16
Switch(config-wlan-apgroup)# wlan test-ap-group-16
Switch(config-wlan-apgroup)# vlan VLAN1300
```

関連トピック

[アクセス ポイントグループについて, \(2 ページ\)](#)

AP グループへのアクセス ポイントの割り当て

はじめる前に

この操作を実行するには、管理者特権が必要です。

手順の概要

1. ap name *ap-name* ap-group-name *ap-group*

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<p>ap name <i>ap-name</i> ap-group-name <i>ap-group</i></p> <p>例 :</p> <pre>Switch# ap name 1240-101 ap-groupname apgroup_16</pre>	<p>アクセス ポイントグループにアクセス ポイントを割り当てます。次のキーワードと引数があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • name : このキーワードに続く引数がスイッチに関連付けられている AP の名前であることを指定します。 • ap-name : AP グループに関連付けたい AP。 • ap-group-name : このキーワードに続く引数がスイッチに設定されている AP グループの名前を指定します。 • ap-group : スイッチで設定されたアクセス ポイントグループの名前。

関連トピック

[アクセス ポイントグループについて, \(2 ページ\)](#)

アクセス ポイント グループの表示

はじめる前に

この操作を実行するには、管理者特権が必要です。

手順の概要

1. show ap groups [extended]

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	show ap groups [extended] 例： Switch# show ap groups	スイッチで設定された AP グループを表示します。 extended キーワードは、システムで詳細に定義されているすべての AP グループ情報を表示します。

関連トピック

[アクセス ポイント グループについて, \(2 ページ\)](#)

その他の参考資料

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
WLAN コマンド	<i>WLAN Command Reference, Cisco IOS XE Release 3SE (Cisco WLC 5700 Series)WLAN Command Reference, Cisco IOS XE Release 3SE (Catalyst 3850 Switches)</i>
Lightweight アクセス ポイント コンフィギュレーション	<i>Lightweight Access Point Configuration Guide, Cisco IOS XE Release 3SE (Cisco WLC 5700 Series)Lightweight Access Point Configuration Guide, Cisco IOS XE Release 3SE (Catalyst 3850 Switches)</i>
Lightweight アクセス ポイント コマンド	<i>Lightweight Access Point Command Reference, Cisco IOS XE Release 3SE (Cisco WLC 5700 Series)Lightweight Access Point Command Reference, Cisco IOS XE Release 3SE (Catalyst 3850 Switches)</i>

エラー メッセージ デコーダ

説明	Link
このリリースのシステム エラー メッセージを調査し解決するために、エラー メッセージ デコーダ ツールを使用します。	https://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Errordecoder/index.cgi

MIB

MIB	MIB のリンク
本リリースでサポートするすべての MIB	選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィチャセットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。 http://www.cisco.com/go/mibs

シスコのテクニカル サポート

説明	Link
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	http://www.cisco.com/support

アクセス ポイント グループの機能履歴と情報

次の表で、このモジュールで説明した機能をリストし、特定の設定情報へのリンクを示します。

機能名	リリース	機能情報
AP グループ数	Cisco IOS XE 3.2SE	この機能が導入されました。

